

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：青少年課
 担当名：健全育成支援担当
 内線：2357

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B14	青少年のインターネット適正利用推進事業費			一般会計	総務費	県民費	青少年育成指導費	子供のための安全・安心な環境づくり事業費	
事業期間	平成30年度～令和4年度	根拠法令	埼玉県青少年健全育成条例			針路分野施策	08 0805	支え合い魅力あふれる地域社会の構築 デジタル技術を活用した県民の利便性の向上	SDGsゴール 4 SDGsターゲット 4-7
1 事業概要	<p>青少年のインターネット問題が多様化・複雑化し、新たな問題も発生する中、青少年のインターネットリテラシーとともに、保護者や地域が見守る力の向上を図る必要がある。</p> <p>そこで、ネットアドバイザーを小中学校等へ派遣する「子供安全見守り講座」を実施し、インターネットの危険性や保護者の役割等を啓発することで、青少年にとって安全安心なインターネット環境づくりを推進する。</p> <p>また、新たにネットアドバイザーを養成し、体制の強化を図る。</p> <p>(1) ネットアドバイザーの派遣 △1,656千円 (2) ネットアドバイザーの新規養成 △1,138千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア ネットアドバイザーの派遣 4,469千円 ネットアドバイザーを小中学校等に派遣し、インターネットの危険性や保護者の役割について啓発する「子供安全見守り講座」を開催する。 また、ネットアドバイザースキルアップ研修会を開催しネットアドバイザーの資質向上を図る。</p> <p>イ ネットアドバイザーの新規養成 3,611千円 ネット利用の低年齢化、GIGAスクールの推進等により、青少年のネットリテラシーを向上させる必要がある。そのため、新たにネットアドバイザーを養成し、体制の強化を図る。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 子供安全見守り講座の開催 (400回) イ ネットアドバイザースキルアップ研修会 (4回) ウ ネットアドバイザー新規養成研修 (30名程度)</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 子供安全見守り講座開催数・受講者数 30年度 開催数：357回 受講者数：62,799人 (保護者・教員19,438人 児童・生徒43,361人) 元年度 開催数：304回 受講者数：56,139人 (保護者・教員18,351人 児童・生徒37,788人) 2年度 開催数：130回 受講者数：16,936人 (保護者・教員 3,945人 児童・生徒12,991人) ※令和2年度については、新型コロナの影響により実施数が減少した。</p> <p>イ 家庭内でスマートフォン等の利用のルールを決めている割合 (子供安全見守り講座保護者アンケートから) 30年度 82.3% 元年度 85.3% 2年度 99.1%</p> <p>(4) 補正予算の概要 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、子供安全見守り講座の開催が当初の予定を下回ったことに伴う減額及び、事務費節減等による減 (△2,794)</p>					
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)								
3 地方財政措置の状況	なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.9人=8,550千円								
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額
決定額	△2,794							△2,794	5,286
現計額	8,080							8,080	

事業内訳書

事業名	青少年のインターネット適正利用推進事業費		
単位事業名	ネットアドバイザーの派遣	予算額	△ 1,656千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△505	—	新型コロナウイルス感染症拡大の影響による開催回数減少による報償費の減
旅費	△7	—	事務費節減による旅費の減
需用費	△808	—	新型コロナウイルス感染症拡大の影響による開催回数減少による需用費の減
役務費	△261	—	事務費節減による役務費の減
使用料及び賃借料	△75	—	事務費節減による会場使用料の減
合計	△1,656	—	

単位事業名	ネットアドバイザーの新規養成	予算額	△ 1,138千円
-------	----------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△70	—	事務費節減による報償費の減

単位事業名	ネットアドバイザーの新規養成	予算額	△ 1,138千円
-------	----------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△118	—	事務費節減による需用費の減
役務費	△75	—	事務費節減による役務費の減
委託料	△50	—	契約差金による委託料の減
使用料及び賃借料	△825	—	事務費節減による会場使用料の減
合計	△1,138	—	